こどもワークショップ

天明中学校

「地球温暖化や気候変動について学ぼう！」開催しました

熊本市を含む熊本連携中枢都市圏※では、令和６年度から令和７年度にかけて「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の第２次計画の策定を行っています。

こどもたちの考えや意見を次期計画の参考とさせていただくため、地球温暖化や気候変動について知り・考えることをテーマに、ワークショップを開催しました。

【開催概要】

実施日時：令和７年（2025 年）５月 30 日
実施場所：天明中学校
対象者　：１学年（２クラス・38 人）

地球温暖化や気候変動について知る！

ワークショップ前に実施した出前授業では、資料や環境省の動画を使って、「地球温暖化のメカニズム」や「地球温暖化の現状」、「熊本市の地球温暖化対策の取組」について学びました。

地球温暖化や気候変動について考える！

ワークショップでは、「地球温暖化や気候変動が私たちの暮らしに及ぼす影響やその対策」について調べた結果を発表したほか、「未来の熊本市がどのようなまちになっていてほしいか」についてグループごとに話し合い、出された意見を発表しました。

日頃から省エネや節水はできている？

毎日の生活の中で行っている省エネや節水について振り返りました。
ワークショップに参加したこどもたちの多くは、「冷蔵庫は必要なものを取り出したらすぐに閉める」、「水道やシャワーの水を出しっぱなしにしないようにしている」などの行動ができていることが分かりました。

家庭や学校でできる省エネや節水は何？

みんなが取り組める省エネや節水の活動について話し合いました。
こどもたちからは、「歯磨きなどのうがいはコップでする」、「少しの寒さ暑さでエアコンをすぐにつけない」、「フードロスを減らす」などの意見が出されました。

地球温暖化や気候変動の影響は？

私たちの生活に及ぼす影響とその対策について考えました。
こどもたちからは、「海面上昇による災害が増えるため、災害への備えの確認や堤防を設置すること」、「環境上の原因によって、病気になるため、健康的な生活習慣を身につけること」などの意見が出ました。

2050 年の熊本市はどんなまち？

カーボンニュートラルを実現した熊本市の姿を考えました。
こどもたちからは、「ポイ捨て０（ゼロ）のきれいなまち」、「省エネや節水に当たり前に取り組めるまち」、「災害が起きても、強く守れるまち」などの意見が出されました。

※熊本連携中枢都市圏

人口減少・少子高齢社会にあっても、地域を活性化し経済を持続可能なものとし、住民が安心して快適に暮らしていけるよう中枢都市である熊本市と近隣市町村が連携して様々な取り組みを実施するものです。現在 24 市町村がさまざまな分野で連携し、取り組みを進めています。次の地球温暖化対策実行計画は、荒尾市を除く 23 市町村で策定します。（荒尾市は独自で計画を策定済）